

あらかると

「つるし雛展 2014」：田村郡都路村より避難された方の手作りつるし雛を展示。和cafeろっきい茶庵にて。

INDEX

- 1 ●特集 地域でお金が回るしくみをつくる、小規模・地域分散型エネルギー事業を～白河エナジー(株) 鈴木俊雄社長に地域主導の取組みを聞く～
- 2 ●仙台・定禅寺通信
「販売店の「二毛作」を目指すポスティング」
●今コレ 「フルーツのちから」
- 3 ●浜中会津来て見なサイト紙上版
福島県「道の駅」シリーズ②
鎌倉期よりつく流鏝馬の里「道の駅ふるとの」リポート
●マーケティングスパイス2
- 4 ●Saikou ふくしま 「ふくしま今昔物語」
●今日は何の日？カレンダー
●社員コラム ●4コママンガ「てっこちゃん」

株式会社 福島県折込広告社

〒963-0724 福島県郡山市田村町上行字北川田26-3
TEL(024)944-8400(六代) FAX(024)944-9980
IP電話:050-3000-9629 ホームページアドレス http://kenori.com/

2014年

3月号 vol.326

発行/株式会社福島県折込広告社<営業本部>

特集

地域でお金が回るしくみをつくる、小規模・地域分散型エネルギー事業を。 ～白河エナジー(株) 鈴木俊雄社長に地域主導の取組みを聞く～

東日本大震災と福島第1原発事故からまもなく3年。福島発の報道が確実に少なくなっている中、地域主導で再生可能エネルギー事業に取り組む、白河エナジー株式会社鈴木俊雄社長にお聞きしました。



▲白河エナジー(株)取締役の皆さん

「フクシマ」の汚名返上へ、 クリーンエネルギーの事業を立ち上げる

「慣れとは恐ろしい。メルトダウンした核燃料を誰も目に見えないまま過ごしているのですから」と鈴木社長は語ります。事故後3年が経過し、確実に「記憶の風化」が進むなか、介護や医療の現場にまだ若い働き手が戻っていない現実があります。

「世界のフクシマ」となった、汚染されたイメージを払拭するには、クリーンエネルギー(再生可能エネルギー)をもって復興を成し遂げるのが一番と、震災1ヵ月後の4月11日、白河市に集った中小企業の経営者、福島県中小企業家同友会白河地区理事会の席上で自然とそうした流れになったそうです。実は、理事メンバー2名が太陽光発電組合を作っており、日常勉強会を重ねていたとのこと。

震災からの復興には、「地域の産業の育成と雇用の創出」が絶対必要です。国県でも、事故後は再生可能エネルギー関連の育成や集積を掲げていますが、具体的な取組みとして、産声を上げたのが原発から80km以上も離れた福島県南の白河市でした。

もともと、「メガステージ」の名で県内各地に大規模複合型ショッピングモールを手がけてこられた鈴木社長は、行政をも巻き込んで「再生可能エネルギー」の勉強会や先進地視察を行い、平成24年「白河地域再生可能エネルギー推進協議会」を立ち上げます。

行き着いたのは、50Kw未満の太陽光発電所。
地域分散型で、投資額が2,000万円前後であれば
個人でも中小企業でも設置が可能

「メガソーラーや、大型風力発電所へ見学に行っても人が働いていないんです。どうしたら、地元雇用につなげられるか、が課題でした。また、大手が地方で大規模発電所(メガソーラーや風力)の建設を行い、送電線網通じて大都市東京へ電力を供給する図式では、原発と全く同じ考えになってしまう。現実には長野県飯田市の例に見られるようにメガソーラーの規制が始まっています。」「受け入れる電力会社さんからは敬遠されそうですが、地域でお金が回るしくみをつくる、地域のための小規模(低圧小電力)・地域分散型エネルギー事業を立ち上げる、そう結論付けました」平成24年7月より「全量固定買取制度」がスタートし、高圧のメガソーラーに対して低圧10～50Kwの中小規模なら投資額も2,000万円程度で、中小企業や個人でもオーナーになれる。こうした戦略の下「福島実証モデル事業補助事業」がスタートしました。



▲東中学校跡地のソーラーパネル。50Kwづつ6区画が分譲されています。

白河市の旧東中学校跡地に、50Kw未満の太陽光発電所を6区画整備し分譲しました。募集の方法も検討したのですが、ファンド形式でなく「オーナー式発電所」としました。前後して、白河エナジー(株)を立ち上げ、1区画を受け持っています。

現在、白河市が所有する市の施設の屋根を調べて発電化を構想しています、と次の事業化も。太陽光発電から出発しましたが、今後小水力発電、バイオマス発電、風力発電と多様な展開も視野に入れています。

特にバイオマス発電が、「減容化」という意味で地域復興の切り札になるでしょう。バイオマスの熱利用(熱源)としての取組みだと受け入れ易いですし、特に下水道から出る汚泥を木質系燃料と併せて処理する技術が鍵となるでしょう、と話は尽きませんでした。(取材執筆:マーケティング部 目黒只司)

仙台・定禅寺通信

仙台営業所より
宮城の情報を
発信していきます。

販売店の『二毛作』を目指すポスティング ～配達員の雇用を守るために～

塩釜多賀城方面に密着した無料タウン誌『スマイル情報誌』。2008年4月から毎月発行され、ポスティング等を通して読者に愛されています。発行元のYour Life株式会社の内海卓(ウツミスグル)社長にお話を伺いました



▲Your Life株式会社の
内海社長

震災を経て、発行継続の原動力

発行から3年が経過し、『スマイル情報誌』の取引先は200社へと上り、軌道に乗り始めた矢先の東日本大震災でした。直後の4月号を発行したものの掲載業者はほぼゼロ、営業は難しい状況だったそうです。情報誌のポスティングの3割は新聞販売店に委託しています。被害に遭いながらも頑張っている配達員さんの姿は内海社長の原動力となりました。震災から3年、携わったお店の発展や「集客があった」という掲載社からの声がモチベーションに繋がり

『スマイル情報誌』の他に泉・富谷に密着した『MOCO』を発行。まもなく丸2年を迎えます。

配達員の雇用を守るため、あえてポスティング

内海社長のご実家は毎日新聞販売店を営まれており、配達員さんの雇用の確保と人材の活用を考えてられました。朝刊の配達が終わった後の時間と空いたバイクを利用して、配達員さん達はポスティングを行っています。まさに「二毛作」、人材の特性と資源を活かした経営をされています。

「配達は簡単な仕事ではない。その人達の頑張りで今の私がある。」定禅寺通信には書ききれない程の内海社長の想いは『スマイル情報誌』を通して読者のスマイルに繋がっているのではないのでしょうか。

(取材執筆:仙台営業所 中村れみ)



Your Life株式会社
多賀城市下馬2-1-15-4F
TEL022-365-4513
<http://www.yourlife-smile.com>

トレンドを軸にした
販促を追う

今コレ!

vol.45

フルーツショップ青木

1924年創業のフルーツ専門店。フルーツジュース専門店「果汁工房果琳」「フルーツバーAOKI」、フルーツタルト&カフェ「ルヴェルジェ」、を含めフルーツ文化創造企業として約170店舗を全国展開している。
<http://fruits-aoki.com>



フルーツのちから

凍らせた果物を水などと一緒にミキサーにかけた飲み物、スムージー。2014年のヒット予想No.1に挙げる雑誌もあるほど今人気です。加熱しないことによる豊富なビタミン、食物繊維などがデトックス、免疫アップ、ダイエットやアンチエイジングに作用するといわれることから、果物のもつ力に注目が集まっています。

フルーツショップ青木は初代青木松吉が関東大震災のあった翌年の1924年、果物がまだまだ贅沢だったこの時代に、郡山駅前にバナナ問屋青木商店として開業したフルーツ専門店。今回は店長の横田恭子さんにお話を伺いました。



▲店内は心おどる色彩と甘い香りに満ちています

「スムージーブームもあり朝食用として購入される方が増えています。お客様のほとんどが女

性ですが、最近では家族でのご来店も多いです。近頃では皮むきが面倒で敬遠する若者が増えていると言われてい
る中、珍しい果物に目を輝かせ、おいしい!と笑顔で試食するお子さんをみるとうれしくなりますね」果物をもっと食べて欲しいという想いから、青木グループでは搾りたてフルーツジュースや約100gのフルーツがのるタルトなどを扱っています。全国発送もしており、フルーツマイスター厳選の果物の美味しさは北海道から沖縄までたくさんの反響を呼んでいます。「『美味しい果物は人の気持ちを幸せにする』。これは初代青木松吉の言葉です。私たちは美味しい果物は体だけでなく、心も健康で豊かにしてくれる素敵なものだと思います。だからこそ良いものを、そしてそれを作る生産者の想いをより多くのひとのもとへ届けるお手伝いをする。それが私たちの使命だと思っています。」と、素敵な笑顔で語っていただきました。

朝や夕刻のひとときに一切れの美味しい果物でリラックスした時間をすごしてみたいかでしょうか。



▲目と口で楽しめます

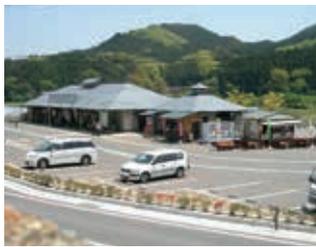
ふくしまの、地域の今、彩 発見。

vol.31 福島県「道の駅」シリーズ②
鎌倉期よりつづく流鏝馬の里「道の駅ふるどの」レポート

福島県の中通り地方に南北にのびるあぶくま高原地域。その山間を縫うように走る国道349号線を県南方面に南下していくと、古殿町の町境ほど近くに「道の駅ふるどの」があります。平成13年に生産物直売所おふくろの駅としてオープンし、今なお、新鮮な地場産野菜や果物、地元の加工食品を販売しつづけている「道の駅ふるどの」取材しました。

震災当時はオープン1周年でしたが…

「道の駅ふるどの おふくろの駅」は、平成22年3月1日登録、翌4月16日に福島県内21番目の「道の駅」として国道349号線沿いにオープンしました。取材に伺った2月中旬のこの日は、立春越しの前週末に降ったどか雪も消え、乾いた道路にスタッドレスタイヤをきましてきましたが、雲天からしんと大きな雪の華がまい、一面、冬景色に変わりはじめていました。静かに凍み入る冬の如月。そんななか緑川駅長



▲道の駅には、のんびりと時間がながれています

にお話を伺いました。「震災当時は、オープン1周年を迎えようとしていた矢先で、駅前の電柱がゆーらゆーら揺れて見えたのが印象的でした。どちらかというと、4月の余震の方が売場的にはひどかったですね。ライフラインは無事でしたので避難者への炊き出しやいわきからのお客対応に追われました」。

震災からまもなく3年。道の駅オープン5周年記念祭へ

「この道の駅は、生産物直売所のころから、いわき市方面からのお客が多く地物の山菜やキノコをお買いもとめいただいでいまして、震災後も、水や食料をもとめる方が多くいました。ガソリンスタンドにまで大行列ができた光景は異常でしたけど」。他の道の駅同様、こちらも関東方面への出店をかさね、特に、川崎市の桜本商店街と中原区元住吉のオズ商店街それぞれのお祭りに古殿の農産物販売等で参加し、それは、今なおつづいているようです。「この4月には、道の駅オープン5周年を迎えます。奇しくも、震災後3年目とかさなりませんが、歌謡ショーや抽選会の他、ミルク鍋をもれなくふるまいますので、みなさまのお越しをお待ちしております」。



▲恒例のお客様感謝祭はたくさんのお客様でにぎわいます

詳しくは、道の駅ふるどの→0247-53-4070

<http://ofukuro-eki.com/>

浜・中・会津 web サイト公開中！ → <http://kitemina.kenori.jp/>

第108回 たかはしこうじの マーケティングスパイス 2

「リクエストは第2候補まで」

今日は私の実体験から。買うならこの色と決めていたのに、試着するうちに別な色のジャケットを購入することに。お客様(私)にしてみれば「着てみないと、わからないね」ですが、お店にしてみると「すすめてみないと、わからないね」です。高圧的な接客は論外ですが、おススメすることを遠慮してはいけない、それを再確認したエピソードです。

先週、はじめて岡山市に出張した時のこと、駅地下街で迷いキョロキョロしていると、近くで陳列を直していた紳士服店の男性店員が「どうしましたか?」と、声をかけてきました。「西口に出たい」と告げると、店を離れて目印まで案内してくれました。おかげで無事出口にたどり着き、仕事にも間に合いました。仕事を終えてから空港行きシャトルバスまで時間がありました。お礼がてら先ほどの店に行くと先方もニコリ。そのまま店内を回遊しました。ちょうどジャケットが欲しかった私は「まだ持っていない色を」と、グレーや白を彼にリクエスト。「それから、ちょっと変わったデザインのものはありませんか?」と付け加えました。

早速、試着開始。まずベスト付きでスーツの上着風のグレーのジャケットを羽織りました。残念ながらデザインが「普通」だったので見送りました。次に白のジャケットです。こちらはデニム生地で個性的な大小ポケットが4つ。色とデザインは気に入りましたが、生地が厚くゴワゴワしていたので、こちらも見送りました。こうしてグレー系2着、白系2着、計4着ほど試着しましたが、いずれも見送りとなりました。



高橋 幸司

有限会社高橋幸司の事務所取締役社長。価値負けしない店・人づくりマン、中小企業診断士。お客様に「あなたの店がないと、私、困っちゃう」と言わせる。存在価値で負けない店づくりを志向。商売大好きオーナーの店だけを一所懸命コンサルティングするかわら、社員教育、マーケティングセミナー、創業塾、各種講演、執筆もどんどんこなす。1966年福島県生まれ。

出来れば親切な彼から何か買いたいと思い、しばらくベルトなどの小物を見ていました。すると「色は違いますが、試着してみませんか?」と、彼は紺色のジャケットを2着差し出しました。1着目を羽織ると、クローゼットにある既存のジャケットを思い出しました。こちらは形が似ていたのでパス。2着目を手に取ると、今までで一番薄地で軽いジャケットでした。「着易そうだな」。でもすでに持っている色だったので、あまり期待せずに袖を通しました。鏡を覗いて「少し変わった形ですね」思わず口をついて出た言葉に「これは〇〇〇製の仕事着です」と彼。大きめの真っ白なボタンが首から腰まで付いていて、丸みを帯びた襟が「かわいい」印象のそれは、ちょうど幼稚園児が着ているスモックのようでした。さっきまで「色」優先の私でしたが、かわいい襟が気に入って「これください」と、レジに進んだのでした。

「できればちょっと変わったデザインのものありませんか?」彼は最初のひとことを聞き逃さなかったのでしょうか。色で諦めず、デザインで検索し、ためらわず試着を勧めてくれました。おかげで「まだ持っていない」デザインのジャケットを購入できたのです。店主のあなたは、毎日、接客機会があるでしょう。私のように最初に口にした「色」ではなく後で付け加えた「デザイン」で購入決定するお客様もいます。リクエストは第2候補までしっかり耳を傾けてみませんか。要注意は「それから」に続く言葉ですよ。
(2013年3月14日執筆)

最高 再考

さあ行こう! good day sunshine

Saik U ぶくしま

Vol.2

ぶくしま今昔物語 ~冬のあそび~

たくさんの感動を与えてくれた冬季五輪。なんといってもフィギュアスケートの羽生結弦選手の金メダルは本当に嬉しかった。仙台市出身、同じ東北生まれというのも喜びの一因だ。フィギュアスケート、スキージャンプ、スノーボード…こうやってじっくり見ると面白いしちょっとやってみたくなる。そういえば小さい頃は大雪が降ると雪の斜面でスキーをしたり、校庭の雪が凍結してできた自然のスケートリンクで遊んだりしたもの。そうそう、ちょうどこんな様子で…。



▲郡山市麓山公園※



▲郡山市荒池※

なんだか古ぼけた写真だなと思ひの方、それもそのはずこの2枚は昭和10年1月に撮影されたもの

である。スキーをしている写真は郡山市の【麓山公園】、スケートをしている写真は同じく郡山市の【荒池公園】を写している。昭和初期の東北の田舎町で子どもたちが公園でスキーをして遊んでいたとはちょっと驚いた。恐らく木のスキー板だろう、皆マイスキーで慣れた様子で滑っている。



▲現在の麓山公園。当時のようにすぐにもスキーが出来るそう。



▲現在の荒池公園

今現在の公園と比較してみると当時と変わらない雰囲気だ。唯一、子どもたちの姿がないことが寂しいけれど、今も昔も冬のあそびの楽しさは子どもたちが一番知っていることは間違いない。当時のように子どもたちの声が響き渡る公園の姿に戻って欲しい。

※写真提供: 毎日新聞福島支局

(執筆 渡邊淳美)

今日は何の日? カレンダー

2014 4 卯月 April

| sun | mon | tue | wed | thu | fri | sat |
|---|--|---|--|--|--|---|
| | | 1 仏滅 エイプリルフール ストラップの日 綿貴 | 2 大安 国際こどもの本の日 週刊誌の日 図書館開設記念日 | 3 赤口 日本橋開通記念日 いんげん豆の日 麦林日 | 4 先勝 ピアノ調律の日 あんばんの日 ヨーヨーの日 | 5 友引 清明(二十四節気) ヘアカットの日 横町の日 |
| 6 先負 しるの日 新聞をヨム日 北極の日 | 7 仏滅 世界保健デー 労務管理の日 ジャッキー・チェン生誕(1954) | 8 大安 花祭り 忠犬八公の日 参考書の日 | 9 赤口 大仏の日 左官の日 美術展の日 | 10 先勝 女性の日 交通事故死ゼロを目指す日 駅弁の日 | 11 友引 メートル法公布記念日 中央線開業記念日 ガッツポーズの日 | 12 先負 パンの記念日 世界宇宙飛行の日 東京大学創立記念日 |
| 13 仏滅 喫茶店の日 水産デー 浄水器の日 | 14 大安 新聞休刊日 タイタニック号の日 | 15 赤口 ヘリコプターの日 東京ディズニーランド開園記念日 遺言の日 | 16 先勝 女子マラソンの日 チャップリンデー ポイズビアンピジャスター | 17 友引 ハローワークの日 恐竜の日 家康忌(1616) | 18 先負 発明の日 お香の日 よい歯の日 | 19 仏滅 地図の日 飼育の日 養育費の日 |
| 20 大安 殺雨(二十四節気) 郵政記念日 女子大の日 | 21 赤口 民放の日 漬物の日 ふれ交番の日 | 22 先勝 アースデー よい夫婦の日 カーペンタースの日 | 23 友引 サンジョルディの日 子ども読書の日 シジメの日 | 24 先負 植物学の日 日本ダービー記念日 削り節の日 | 25 仏滅 DNAの日 歩道橋の日 国連記念日 | 26 大安 世界的所有権の日 よい風呂の日 世界獣医の日 |
| 27 赤口 哲学の日 婦人警官記念日 駅伝選手の日 | 28 先勝 ドイツワインの日 缶ジュース発売記念日 象の日 | 29 仏滅 昭和の日 羊肉の日 雪の日 | 30 大安 図書館記念日 国際指導犬の日 みその日 | カーペンタースの日(4/22): 1969年メジャー契約した日をユニバーサルミュージックが制定。今でも時々無性にカレンの声がかんたくなります。カレンも健在であれば今年まだ64歳。どんな歌声が聞けたのだろうか…♪♪Yesterday Once More♪♪ | | |

てっこちゃん vol.20

キラアスカ作



コラム・Kenori的ひとりごと インド式英会話学習法

毎年3月になると書店には山のように語学講座のテキストが積まれる。オリンピックの東京開催が決まったこともあり、今年はいつもの以上に英語をマスターしようと思気込む人が増えるのではないかな。学習方法でインド式英会話が話題になっている。極端な話、sound、find、giveの動詞を使いこなせば中学生程度の単語でも英語表現ができるようになるという。もし本当なら、この機会にぜひ試してみようと思っているのだが…。肝心なのは継続!

(幸坊)